

【 12 月の行事 】

1日(日)	午後 3:00	クリスマス会(子ども会)
10日(火)	午後 2:00	EMゆがふ会
12日(木)	午後 2:00	宇堅守の会(定例会)
15日(日)	午後12:00	長寿会: 忘年会
17日(火)	午後 2:00	ミニデイサービス(クリスマス会)

【その他の行事】
14・15日: うるま市産業まつり / 25日: 終業式



【 1 月の行事 】

12日(日)	午前10:00 午後 5:00	新年グランドゴルフ大会(電力広場) 新年会(公民館)
21日(火)	午前10:00	ミニデイサービス(新春)

【その他の行事】
12日: うるま市成人式

【 2 月の行事 】

2日(日)	午前 9:00	ジャガイモ勝負(宇堅長寿会)
11日(火)	午後 2:00	EMゆがふ会
13日(木)	午後 2:00	宇堅守の会(定例会)
18日(火)	午後 2:00	ミニデイサービス(室内レク)

【その他の行事】
16日: おきなわマラソン

北風に小屋なき犬の哀れなり
句集『舞扇』(RII作)
かなり前までは犬は屋外が当たり前でしたが、今では室内犬が多いね(笑顔)。

早くも師走。時が経つのが早いですね。先月の「うけんまつり」も無事に終えてひと安心。飛び入りの久高悟氏の歌声もありました。ライマー舞香アビスさんと知花綺怜君の意見発表も素晴らしかった。次年度は「文化祭」の年です。皆さんの活動の成果を披露する機会です。

◆新年会: 会費千円
(ビンゴ・カラオケ等)
新年会参加者は申し込みが必ずです(班長又は公民館)。

◆新春GG大会: 発電所広場
(無料・景品有り)
◆新年GG & 新年会
新年の初興しにご参加ください。特に若い方の参加をお待ちしています。この機会に先輩方とザックバラナ語りあいで親睦を深めよう。



新年GG & 新年会

自治会勉強コーナー

(このコーナーは面白いな、すごいなと思った地域を紹介)

世界農業遺産
「能登の里山里海」の祭りを守る!

石川県 七尾市 小牧壮年組

(2) 小牧壮年組の概要

小牧壮年組は集落に居住する者及び出身者の男子23名で構成している(2017年1月1日現在)。役員は、団長、副団長、事務局等がおかれ、中学3年生で入団、45歳で退団となる。旧鹿島郡中島町の壮年組は全員加入型・青壮年型若年組で典型的な祭り型若年組と分類される。

目的と目標の設定

先にも述べた、2003年から新たな取り組みを始めたが、それを行う目的は「祭りをする」ということである。

小牧集落は、1981年のお熊甲祭に幟旗を3本出して以来、年々、幟旗の本数は減っていき、2003年は、1本出すのが精一杯であった。そもそも、お熊甲祭の行列を構成するには何人必要かという、幟旗を除くと30人必要とする。しかし、お熊甲祭の特徴は幟旗なので、これからは最低1本は出していきたいという目標を立てた(全体で70~80人)。

目標を達成するには、Plan(計画)、Do(実行)、See(評価)のサイクルを繰り返す必要がある。

今回、何せ、人が必要である。集落に居ないなら、外から連れてくるしかない。このため、数値目標として今後数年間の人口減少を想定し、男子5人(神輿担ぎ手相当

人数)の交流人口拡大を目指し、こととした。
【実現手段】

(1) 自己改革と先人の知恵「結」

目的、目標を達成するには「自助」「共助」「公助」のバランスが重要である。自分たちだけで頑張っても限界があるし、行政に頼り丸投げしても先がない。このため、2003年からの取り組みと併行して自己改革を行った。まず、戦時中以外に参加することのなかった小中学生、高校生等の女子が太鼓打ちやお道具持ちとして参加できるよう集落内、熊甲神社等関係機関と調整した。また、現状の人数でも祭りができるよう、大きくて重い幟旗を小型化して少人数でも担げるように壮年団員が費用を出し合い新調もした。



お熊甲祭で幟旗を担ぐ男子学生

救急医療情報キット

高齢者の万一の緊急事態に備えて、迅速な医療処置が行えるようになります。

- ①かかりつけ病院
- ②緊急連絡先
- ③持病
- ④診察券(北-)
- ⑤健康保険証(北-)

「宇堅守の会」メンバー募集中
主な目的は、見守りの必要な方(高齢者世帯など)の把握、見守りや、減災・防災等の取り組みです。無理しない活動を進めています。
お問い合わせ: 公民館まで
【定例会】 ◆偶数月の第2木曜日 午後2時

区長のドゥーキネ、カムー(編集後記)

この自治会広報紙に、相談窓口に関する情報を常時掲載しています(下段)。必要な時にすぐに確認できるのでと思います。始めました。
検察は動きませんね! 状況証拠は揃いすぎていますが、取り締まる機関が寝ています。キャリアは公僕という責務を忘れ、権力者の下僕と化しています。故中曾根氏の頃の国鉄解体から始まりました。人権に対する意識の希薄さ、国民生活を守る社会的組織体制の破壊がこうした状況をもたらした。特に平成の時代は格差の拡大が進みました。将来が怖い! 「失敗図鑑」(大野正人著)は、偉人の失敗エピソードを楽しめる本(快読)。小さい子向けですので、一気読み。イラストも楽しい。

健診日程

うるみんでの集団健診日程です。
個別健診(医療機関に予約)もあります。
注意: 保険証を持参すること
※受付: 午前=8:30 / 午後=1:00

1月	21日(火) 22日(水)
2月	2日(日)



【一般向け救急医療情報バッグについて】

「宇堅守の会」が提供するものです。役所(介護長寿課)の事業の対象外の一般世帯で希望する方に提供します。
◆持病をお持ちの方(定期通院等)、アレルギー等注意を要する退室の方を対象にします。

【救急医療情報キット配布事業】について

この事業は、役所(介護長寿課)が行っています。公民館でも受けつけて、役所に申請する手伝いをします。
対象者: 65歳以上の高齢者世帯であること(若い方が同居している世帯は対象外です)。
これまで、「宇堅守の会」が一人暮らし高齢者を訪問し、周知活動を行いました。その結果、15世帯の方が「救急医療情報キット」をもらいました。

ボトル・キャップ使用済品回収!	(10月末)	宇堅(外国人除く)	うるま市全体(外国人含む)
	人口(男/女)	1,222(642/580)	124,426(62,528/61,898)
		4(5/△1)	72(68/4)



うけんまつり

うけんまつり (2019.11.2)

今年の「うけんまつり」も楽しかったですね。実行委員の皆さん、誠にお疲れさんでした。そして、ありがとうございました。
限られたスペースという厳しい条件ではありますが、コンパクトでにぎわいのある祭りですネ！回を重ねるごとに内容が充実してきたと感じます。進歩しています。来場者の方々は本当に楽しんでくれたものと思います。来年も期待してください。次回も和気あいあいとした実行委員会のもと、頑張ります。



ライマー舞香デビスさんと知花綺怜君は学校代表でうるま市大会に出場しました。さらに舞香さんは、中頭大会を突破し、第70回の沖縄県大会(12/13、宮古島)に派遣されます。
宇堅の子どもたちの頑張りに拍手！



オープニングの子ども会エイサー、三線速弾きの安慶名大芽君、飛び入りの久高悟さん、パレオンで楽しませたクラウンアイロさん、毎回参加の「三々七拍子」(兼本匡基三)、民謡の名護良浩さんと助っ人の美人さん、もことにありがとうございました。あっ！ウルマーもありがとうございました。

困りごと相談窓口のご案内 (秘密厳守ですので、お気軽にご相談下さい。)

【子供や育児、DV、健康などに関すること】
(例)不登校や虐待、DV、子どもに関する手当など
児童家庭課=973-4983
こども健康課=989-0220
【保育、子供の預かりや送迎に関すること】
保育幼稚園課=973-4983
ファミリーサポートセンター=070-5677-6733

【高齢者に関すること】
地域包括支援センター=972-3595
【心身の障がいに関すること】
障がい福祉課=973-5452
【生活保護や就労・生活支援に関すること】
保護課=989-3972
パーソナルサポートセンター=989-3972

うるま市就職・生活支援パーソナルサポートセンター

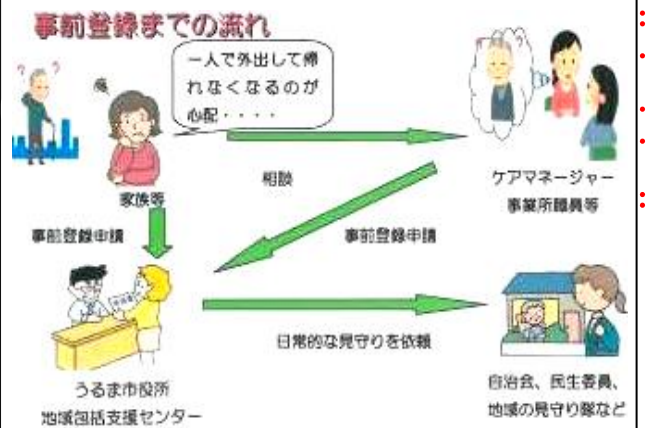
経済的悩み、仕事探しの相談を受けて、解決のお手伝いをします。
①時間=8:30~17:00(月~金)
②場所=市役所(西棟)
③TEL:989-3972
FAX:989-3971 (※事前予約がスムーズです!)

うるま市ひとり親家庭生活支援モデル事業

ひとり親家庭で、子どもの生活環境の改善に向けた支援を必要とし、以下の要件をすべて満たす方
1. 市内に住所(原則3ヶ月以上)があり児童扶養手当を受給していること。
2. 18歳未満の児童を養育していること。
3. 支援期間内に自立に向けた具体的な目標及び意欲のある方
優先される方→児童が3人以上いる方、または1才未満の乳児がいる方。
※生活保護法の住宅扶助を受給者や公営住宅に入居者は対象外。

SOSネットワーク事業

認知症高齢者の捜索のための事業です。登録することで、迅速に捜索活動ができます。
・電話番号 098-973-5112
・FAX 098-982-6041



後期高齢者医療の高額医療費に関するお知らせ

高額医療費を自己負担限度額にとどめるためには、認定証が必要です。
※相談先：国民健康保険課(後期高齢者医療係)=973-3202(ファックス=974-6764)